

会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（6月定例会）会議録
開催日時	平成26年6月16日（月曜日）午後2時から5時まで
開催場所	保谷庁舎3階 会議室
出席者	委員：須永議長、内田副議長、川崎委員、木下委員、操野委員、沼本委員、服部委員、原委員、森田委員、矢野委員 事務局：山本課長、公民館職員、神田主査
議題	1.今後の社会教育行政の運営体制について 2.その他
会議資料の名称	資料1 市民企画事業説明会 配布資料一覧 資料2 平成25年度区市町村生涯学習・社会教育行政データブック（抜粋） 資料3 社会教育委員の会議 部会日程 平成26年6月16日 資料4 公民館運営審議会（平成25年度第12回・平成26年度第1回）および図書館協議会議事録（平成25年度第4回定例会） 資料5 平成26年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会ブロック研修会実施計画 資料6 関プロ大会事例発表市町村フォーマット 資料7 平成26年度第45回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会開催要項 資料8 西東京市社会教育委員「生涯学習情報の整備」部会6月定例会報告（メモ） 資料9 「提言」今後の社会教育行政の運営体制について（第2分科会）地域生涯学習事業の見直し
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>・平成26年5月定例会議の会議録を承認する。</p> <p>議題1 今後の社会教育行政の運営体制について</p> <p>○事務局：</p> <p>各区市町村の社会教育関係職員や社会教育施設の配置状況について、資料2「平成25年度区市町村生涯学習・社会教育行政データブック（抜粋）」を配布したので、今後の検討の参考資料として欲しい。</p> <p>1.公民館事業「公民館市民企画事業」について</p> <p>※柳沢公民館の市民企画事業担当職員の水野主任より、配布資料1「市民企画事業説明会配布資料一覧」に添って、説明。</p> <p>・市民企画事業とは、日頃地域で活躍をされている市内の自主グループが、その学習活動で培った知恵やノウハウを生かして企画する事業を、一定の審査の上、講師料を負担して講師を派遣し、公民館事業として実施するものである。自主グループの企画実施する学習を通じ、市民に様々な学習機会を提供し、地域の問題や生活課題を解決する豊かな</p>	

まちづくりの一助とすることを目的としている。

・対象になる自主グループや事業内容、講師、回数などは、配布資料の「平成26年度公民館市民企画事業の手引き」のとおり。

・事業提案をするグループには、説明会への参加のほか、企画懇談会、事業報告会への参加もお願いしている。事業を実施するだけでなく、グループ及び市民が一堂に会し、市民活動の情報交換、市民の交流の場、相互に学び合う場も提供している。

「主な質疑応答・意見」

○委員：

得られた内容などを、今後どのような形で市民に生かしていくかについて、どのような議論がされているのか。

○事務局：

市民企画事業を行うことによって、サークルの力をつけていただきたいと考えている。グループによっては、高齢化により、人数が減ってきているため、人数を増やしていくためのPRの場にもなっている。市民企画事業に関しては、平成22年に公民館運営審議会より答申が出され、要綱が改正されたが、また検討すべきことも出ているのではないかと感じている。

○委員：

こういうことが出来る市民がいるとか、こういうテーマで講座をやってもらいたいといった市民のアイデアを集め、講師や講座内容を取り上げて公民館の主催事業としていくような動きはないのか。

○事務局：

市民企画事業は、職員が考える講座ではなく、市民の方が公民館では取り組みにくい分野などを、知恵を出し合って実施していただく事業だと考えている。公民館事業と違った新たな視点で、自分たちの学習をより深めていくための企画をお願いしている。講師料を公民館が負担して活動をバックアップし、サークルに力をつけていただき、市民の皆さんで、学習を深めていただくための事業になっている。

○委員：

西東京市の生涯学習の推進に向けては、学び合い、教え合いということも考えられている。育てた人材が次は講師になって、市民にフィードバックしていく。自主的にやるのではなく、公民館の事業としても支えてあげると、前に進めるのではないかと思う。地域に講師候補はたくさんいるので、そのような仕組みもあるといい。

○事務局：

公民館事業では、提案制度というより、準備会という形で市民の要望を反映しながら企画する講座もある。公民館がこういう内容の講座を実施したいのという提案をして講座の準備会を開き、集まった方々で話し合い、講師や学習内容を決めながら、講座を作っていく方法である。公民館だよりで企画準備会として募集し、街づくりや平和に関する講座などがこの形で実施されたことがある。

○委員：

市民の求める学習テーマに対応していくには、グループに限らず、市民からの学習要望を聞く機会も必要ではないか。

○事務局：

年に2回ほど利用者懇談会を開催し、意見を聴いている。

○委員：

公民館を利用しないと、公民館利用団体登録は出来ないのか。

○事務局：

活動場所は、公民館ではなくても登録できる。

2. 部会から検討内容等について報告

※第1部会（団体活動の活性化に向けた支援）報告

- ・日時：6月5日（木曜日）午後1時30分から
- ・検討内容報告
- ・団体活動の活性化に向けた支援に関連する事項について、現状把握、問題点、要調査事項などについて討議した。活性化に向けた支援は、範囲が広いので、現状認識の共有化も兼ねて議論した。
- ・現在、スポーツ振興や文化振興など、分野ごとに団体への支援が行われているため、社会教育関係団体補助金による支援の対象は狭められている。予算的にも、今年度、取り組み強化施策の自治会、町内会の活性化に向けた補助金が新設されたようだが、社会教育関係団体の補助金の予算は減額になっている。事務事業評価でも、補助金による支援策を見直す時期に来ているという評価が出されている。
- ・団体活動の支援について考えると、第3部会で検討されている市民大学の構築に向け、情報の一元化や活用を進めていけば、学習環境の充実が図られ、それ自体が、団体支援につながるのではないかとも思われる。
- ・学習環境の整備・充実により個々人の学習活動を活性化し、その活動を地域づくりや人のつながり作りに生かすという循環につなげていくために、学習した個々人の継続的な活動の受け皿として、団体活動支援が大切になるのだと思う。そう考えると、補助金という方法ではない、人材育成や団体育成等を視野に入れてじっくり、丁寧に取り組む団体への支援策が検討されても良いと思う。
- ・公民館市民企画事業も、団体活動の活性化に向けた見直しや検討を図ることも必要ではないだろうか。
- ・庁内のどの部署で、どんな団体支援が行われているか把握する必要がある。
- ・補助金の申請を出さないのはなぜか考えてみると、小さい団体には、市民に還元するような補助金の対象となる事業を企画実施することが難しいのではないか。団体の活動を支援するなら、補助金より、社会教育課の中に学習支援を担当する係や相談窓口があればよいのではないだろうか。

※第2部会（地域生涯学習事業の見直し）報告

- ・日時：5月24日（土曜日）午後1時30分から、6月11日（水曜日）午前10時から
- ・検討内容報告：配布資料9「「提言」今後の社会教育行政の運営体制について（第2分科会）地域生涯学習事業の見直し」に添って報告。
- ・市全体としても、多様化する市民ニーズへも的確に対応し、地域の自主性や自立性を確立し、次世代への責任を果たすために、平成26年度に人材育成基本方針を改定するとともに、平成27年度に向け組織体制のあり方も検討していくことになっている。
- ・地域生涯学習事業の見直しに向け、社会教育課として検討すべき事項としては、放課後子供教室事業との関係、公民館との連携、社会教育課のあり方などである。公民館の市民企画事業の内容は、地域生涯学習事業の企画に参考になるものがある。
- ・西東京市の生涯学習の基本理念や基本施策をベースにして議論をして、まとめていきたいと思う。
- ・公民館・図書館、社会教育課の組織的な機能の見直しをし、生涯学習課を設置して組織機能を明確にするなど、具体的な提案をしていきたい。
- ・現段階では、まだ方向付けは出来ていないが、課題の共通認識は出来てきた。

※第3部会（生涯学習情報の整備）報告

- ・日時：5月22日（木曜日）午後2時30分から、6月2日（月曜日）午後2時から
- ・検討内容報告：配布資料8「西東京市社会教育委員「生涯学習情報の整備」部会6月定例会報告（メモ）」に添って報告
- ・前回の定例会を振返って、会議での指摘などを踏まえまとめをした。
- ・生涯学習情報の整備といっても、生涯学習情報とは、整備とは、何かよくわからない。基本的には、行政は情報を資産として持っているが、ただそれを集めるだけでは整備したことにはならないだろう。既に行政が持っている情報の把握、どんな情報がシステム化されているか、市民大学とはどのようなものかなどの実態把握が必要だと考え、6月2日に「ゆめこらぼ」を訪ね、話を聞いてきた。
- ・「ゆめこらぼ」の団体登録が120団体あり、40団体が社会教育関連で登録されている。口コミなどのネットワークで徐々に登録団体が増えたようだ。担当者からは市民大学を含めて、市民が先進的に活動している事例も紹介していただいた。
- ・公民館の団体情報には、趣味的なことを含めた団体情報もあるが、「ゆめこらぼ」の登録団体は、社会的目的をもった団体が多いという印象を受けた。
- ・「エコプラザ」や「きらっと」など新しい施設が市内に多くでき、新しい団体も生まれたが、市民としては、どこで何をやっているかわからないという現状があると思う。
- ・検討内容は、生涯学習情報の整備となっているが、何を目的に整備するかが重要だろう。「ゆめこらぼ」は、男性社会、退職した後の男性をターゲットにして八王子市民塾をモデルにした取り組みを考えているようだ。

○委員：

社会福祉協議会のふれあいのまちづくり住民懇談会、青少年育成会、学校施設開放運営協議会など、同じ地域の中にいろいろな組織が別々の所管であり、市民の立場からみると分かりづらい。いろんな組織が多重的に支えるのが地域だといわれることもあるが、整理も必要ではないか。

○委員：

協働コミュニティ課と社会教育課も同じような内容に取り組んでいることがあるのではないかと。課題として研究することも必要ではないかと。

○委員：

生涯学習推進指針を考えながら全庁的な現状も踏まえて、組織の見直しについて検討していくことが、我々の使命だと思う。

3. 今後の検討作業について

※議長より、公民館運営審議会、図書館協議会との懇談会について提案

・提言の作成に向けては、公民館、図書館と連携しながら進めていく必要もあり、公民館運営審議会委員と図書館協議会委員との懇談の機会を持って、情報交換をしたいと思うがいかがかと。

○事務局：

懇談会の趣旨としては、提言の策定もあるが、それぞれの委員活動についての情報交換をし、委員同士で西東京市の社会教育の課題共有と連携等について話し合えればと思う。

○全委員：

了解した。

○事務局：

各委員会の会議の様子は配布資料4「公民館運営審議会（平成25年度第12回・平成26年度第1回）および図書館協議会議事録（平成25年度第4回定例会）」で確認してください。

懇談会日程：日時 7月31日（木曜日）午後2時から4時

会場：防災センター 講座室2

※今後の進め方について

○議長：

3つの部会での検討内容は、最終的には27年度の組織改正に向けてまとめていく事になるが、もうそろそろ各部会の検討内容を整理していかないと先に進まないだろう。

○委員：

各部会で議論して報告をしているが、三つの部会のテーマも連動しているので、あと1回ぐらいで、全体でまとめの場をもった方が良いのではないかと。

○議長：

提言の策定に向けては、起草委員会を設け、部会の議論を整理して、全体的なたたき台を作っていく作業が必要になるだろう。7月の定例会では、部会のまとめか論点を整理し、全体をみていく作業に入っていきたいと思う。部会でまとめていく作業もあるので、次回の定例会は、7月14日（月曜日）の予定を変更し、7月28日（月曜日）でいかが

か。

○全委員：
了解した。

○議長：
次回の定例会に向け、部会のまとめを事前送付できるよう、7月22日（火曜日）までに部会の検討資料を事務局に提出して頂きたい。次回会議の会場については、後日又事務局より連絡する。

議題2 その他、報告

1. 社連協役員会（5月22日）報告

※議長より報告

・東京都が10年ほど先、関東甲信越静研究大会の開催市になるというローテーション案が提案された。この件に関して、東京都と来週打ち合わせを予定している。
・定期総会について、委任状が多く、質疑応答もなく、セレモニー的になっているので、その時に合わせて講演等を出来ないか、お願いした。

2. 第4ブロック研修会について

○議長：
社会教育委員連絡協議会第4ブロック研修会が、配布資料5「平成26年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会ブロック研修会実施計画」のとおり、清瀬駅前の生涯学習センターで10月20日（月曜日）に開催されるので、予定をしておいて欲しい。また、その日は、10月定例会議の予定だったが、日程を変更して、10月27日（月曜日）に定例会議を変更したいがいかがか。

○全委員：
了解した。

3. 関東甲信越静社会教育研究大会について

○事務局：
関東甲信越静社会教育研究大会での西東京市の冊子用発表原稿を8月5日までに提出することになった。次回会議に、案をお示しするので、発表の内容も含め確認して頂きたい。

○議長：
次回会議で、大会参加に伴う宿泊場所や交通手段、参加分科会等について確認したいと思うが、今日の段階で、分かる範囲で参加、宿泊等の希望を集約したい。
・参加予定 須永・原・森田・矢野・木下・操野・服部・内田・川崎（宿泊予定）
沼本（1日目のみ日帰り参加）

○議長：
以上で、本日の社会教育委員の会議（6月定例会）は終了する。

※次回会議 平成26年7月28日（月曜日）午後2時